

砂防工事現場で中・高校生の職場体験が行われました



7月6～8日にかけて、水谷出張所管内で砂防工事を実施する建設業者が富山県内の中・高校生を招き、砂防工事現場での職場体験学習を実施しました。主な体験としては、3次元データを活用した土木工事の説明やコンクリート打設など、各工事現場の特色を生かした体験が行われました。参加した生徒からは「砂防工事の現場を近くで見るとはなかなか無いと思うので、とても良い経験になりました。」、「思っていたよりも工程一つ一つにおける仕事が大変であることを知り、驚きました。」等の感想があり、最新の土木工事現場の魅了ややりがい十分に伝わると共に立山カルデラの地で実施している砂防工事現場がより身近に感じることができる良い体験になったのではないかと思います。今後も立山砂防では、職場体験学習やSABO体験学習など若手技術者育成に一役買えるよう、施工業者と共に砂防工事現場の魅力を伝えていけたらと思っております。

- 7月6日(水) (株)干場建設:富山市立北部中学校 2年生3名
- 7月7日(木) (株)高田組:富山県立高岡工芸高校 2年生3名
- 7月8日(金) (株)林土木:富山県立富山工業高等学校 2年生3名

【(株)高田組 真川第3号砂防堰堤工事】

コンクリート打設を体験



【(株)干場建設 多枝原谷下流砂防工事用道路その他工事】



3次元データを活用した土木工事の説明



【(株)林土木 兎谷第2号砂防堰堤工事】

掘削状況を確認

